

練習試合 2014年9月14日 矢掛高校 VS 崇徳 @広島総合グラウンド

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
崇徳	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
矢掛	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

矢 山木 - 小出

矢掛高校の先発は2年生右腕の山木（美星中）。

- 1回の表、崇徳高校の攻撃。先頭打者に中前打を放たれるも、捕手：小出（矢掛中）が盗塁を刺す。二死から失策と盗塁でピンチを招くも、次打者を左飛に抑え、スリーアウト。
- 1回の裏、矢掛高校の攻撃。相手の切れのある直球に三者三振に抑えられる。
- 3回の裏、矢掛高校の攻撃。一死から多賀圭吾（矢掛中）が失策で出塁し、盗塁を決める。続く山木の犠打で二死三塁となる。しかし牽制死で無得点に終わる。
- 5回の表、崇徳高校の攻撃。先頭打者に中越二塁打を放たれるが、三盗を刺し無失点。
- 6回の裏、矢掛高校の攻撃。先頭の林（真備東）が左前打放ち出塁し、続く多賀圭吾の犠打で二塁へ進む。しかし、後続が倒れこの回無失点に終わる。
- 7回の表、崇徳高校の攻撃。一死から4番打者に中前打を許すも二者を抑え、得点を許さない。
- 7回の裏、矢掛高校の攻撃。一死から三澤（真備東中）が四球で出塁し暴投で二塁へ進む。続く大東も四球で出塁し、次打者：渡辺（真備中）の内野安打で一死満塁となる。続く小出の投ゴロは本塁封殺で二死満塁。続く林が押し出しの四球を選び、この回一点を先制する。
- 8回の表、崇徳高校の攻撃。先頭打者に右前打を放たれ、犠打により一死二塁となる。さらに内野ゴロで三進され、失策により同点に追いつかれる。
- 8回の裏、矢掛高校の攻撃。先頭の山木が振り逃げで出塁するが、送りバントを失敗しチャンスを作ることができない。
- 9回の表、崇徳高校の攻撃。先頭打者を失策で出塁させ盗塁を決められる。しかし、後続を落ち着いて抑え勝ち越しを許さない。
- 9回の裏、矢掛高校の攻撃。二死から渡邊が失策で出塁するが、代打の切り札：守屋誠（矢掛中）が三振に倒れゲームセット。

両チームともチャンスに1本が出ず、引き分けで試合終了。この遠征で学んだことをこれからの練習で生かし、秋季大会もこの調子で頑張ってもらいたい。（文責：齋藤 穂香）

新チームの戦績 **5** 勝 **1** 敗 **2** 分